全体	42
個別	12-01

令和２年度 ［消　　防　　本　　部］ 組織目標

課　名	総　　務　　課

総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	安全安心のインフラ整備
項　　目	地区消防団員の増員、車両の適正配備及び資機材の充実配備	
内　　容	消防団員の実員数は、機能別消防団員と女性消防団員の加入により増加傾向にありますが、依然として定数を割り込んでいる状況です。したがって、今年度も消防団員の増員を図るとともに消防団車両や資機材等の充実強化を行います。 ● 各地区基本消防団員の増員を図ります。 ● 消防団車両の適正配備計画に沿った車両更新等を進めます。 ● 消防団資機材等の点検、故障等を無くし充実配備を図ります。	
指　　標 （数値目標）	● 消防団員の増員・・・・・１，５５０人（定員　１，６００人） （令和２年４月１日現在１，４９８人） ● 消防団車両の適正配備・・小型動力ポンプ付積載車（普通積載１台） ● 消防団資機材・・・・・・令和２年度末　防火衣２０着、発電機３基	
達成時期	令和３年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
消防団組織等改革推進委員会							↔	↔	↔	↔	↔	↔
消防団員増強に向けた活動	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
車両の更新			↔ 入札	↔	↔					↔ 納車	↔	↔
資機材			↔ 入札	↔	↔			↔ 導入・配備	↔	↔	↔	↔

全体	43
個別	12-02

令和２年度 ［消　防　本　部］ 組織目標

課　名	警　防　課

総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	安全安心のインフラ整備
項　目	新型コロナウイルス等対策	
内　容	対馬市消防本部新型コロナウイルス等対策のための業務継続計画（令和２年３月）第８の規定に基づき、資器材確保について各資器材の備蓄数量を定めていますが、どれも規定数量に達していない状況です。新たなウイルス等が発生した場合に、早急に対応できるよう資器材の備蓄整備を行います。	
指　標（数値目標）	救急出場年間約１８００件×救急隊員３名＝５４００	
達成時期	令和２年１２月	

感染防護具	現備蓄数	目標数
・感染防止衣	1650	5400
・手袋	1500	5400
・Ｎ９５マスク	1680	5400
・ゴーグル	1680	1800
拡散防止	**現備蓄数**	**目標数**
・シューズカバー	650	5400
・サージカルマスク	2000	5400
・アイソレーター	0	8

消毒	現備蓄数	目標数
・手指消毒アルコール製剤	0	28
・車内及び資器材等消毒剤	0	14
・清拭用資材（不織布ガーゼ）	0	15
その他	**現備蓄数**	**目標数**
・感染性廃棄物処理容器	15	15
入室管理用	**現備蓄数**	**目標数**
・体温計	8	8
・脱脂綿３００入	0	8

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
資器材の購入	→	→	→	→	→	→	→	→	→			
資器材備蓄保管整理	→	→	→	→	→	→	→	→	→			

全体	44
個別	12-03

令和２年度　［対 馬 市 消 防 本 部］　組織目標

課　名	予　　防　　課

総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	安全安心のインフラ整備
項　　目	違反公表制度に伴う消防用設備等設置指導	
内　　容	１　重大違反対象物に対し、早期の立入検査を実施します。 ２　重大違反対象物に対し、公表後の違反処理への移行等を十分説明し、消防用設備等を早期設置の指導を行います。	
指　　標 （数値目標）	１　重大違反対象物（未設置）は現在２施設３棟存在するため、立入検査、電話において指導を実施し、重大違反対象物「０」を目指します。	
達成時期	令和３年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
ホームページへの掲載	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
重大違反対象物査察			↔	↔			↔	↔	↔		↔	↔